

長野県支部CPD講演会

『生物多様性の機能を活かしたこれからの社会基盤のありかた』

--- 新たな人と自然の関わりを考える ---

講師:高山光弘 先生(日本ビオトープ管理士会会長)

於 : 佐久市佐久平交流センター

日本技術士会長野県支部では、地域の課題を考え、地域の方々とともに学び、地域への情報 発信の場として、毎年県下の4地域で講演会を開催しております。

今回は上記テーマで「環境問題講演会」を企画しました。人と自然の関わりをビオトープ の視点から考えます。



【アメリカ・ニュージャージー州サウスケープメイ】湿地を再生したことにより、大型 ハリケーンによる浸水被害を軽減でき、年間 30 万人が訪れる世界有数の探鳥地となった。

講師は日本ピオトープ管理士会会長の高山先生です。先生は信州大学博士課程修了後、 日本ピオトープ管理士会、日本生態系協会等の活動をされています。

開催日時:平成28年9月10日(土) 14:00~16:00

会場: 佐久市佐久平交流センター (0267-67-7451)

〒385-0029 佐久市佐久平駅前南 4-1 (佐久平駅下車 徒歩 5分)

主催: 公益社団法人 日本技術士会 長野県支部

参加費: 500円(会員) 1,000円(一般) 無料(学生)

申込み先:公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 事務局 松本市大字島内 3481-1 ㈱アンドー内

TEL: 0263-48-0480 FAX: 0263-48-0009 E-mail: penagano@penagano.org

問合せ先: 支部幹事 中島 TEL:0267-86-3808 (19:00 ~ 21:00)、E-mail: n-macha@

agate.plala.or.jp ----- (裏面もお読みください)----

高山先生のご講演要旨

生物多様性はさまざまな機能を持ち、なかでも生活基盤や減災に関わるグリーンインフラとしての機能が注目されています。また、地域の未利用資源を活かした再生可能エネルギーの利活用や、自然資源を活かした経済活動の活性化等による地域創生にもつながる機能を持っています。そこで、国内外の取組みを紹介しながら、生物多様性の保全・再生手法や、さまざまな機能を活かしたこれからの社会基盤のありかたについて、講演していただきます。

佐久市佐久平交流センターへのアクセス地図



新幹線・小海線「佐久平駅」下車、徒歩5分 佐久市佐久平交流センター

参加申込書

参 加 者 氏 名		
会 社 名・団 体 名		
又は 住 所		
参加区分	技術士会会員・一般・学生	
連絡先	TEL	FAX
(いずれか)	E-mail	

参加希望者は 8 月 31 日までに、必要事項を記載して事務局へ(メール:penagano@penagano.org、FAX:0263-48-0009、郵送などで)お申込みください。